

令和7年度旭市ヤングケアラー実態調査報告書



令和8年6月

旭市こども家庭課

目次

1. 調査の目的…P1
2. 調査対象…P1
3. 調査方法…P1
4. 調査時期…P1
5. 調査結果について…P1～2
6. 回答状況…P2
7. 調査結果…P2～
 - 【1】あなたの学年を教えてください。…P2
 - 【2】誰と一緒に住んでいますか。…P3
 - 【3】あなたがアンケートの表紙にあるようなお世話をしている家族はいますか。…P4
 - 【4】誰のお世話をしていますか。…P5
 - 【5】どんなお世話をしていますか。…P5～P6
 - 【6】何歳ごろからお世話をしていますか。…P6
 - 【7】お世話をしていることで、できないことはありますか。…P6
 - 【8】どれくらいお世話をしていますか。…P7
 - 【9】1日何時間くらいお世話をしていますか。…P7～P8
 - 【10】お世話することをどのように感じていますか。…P8
 - 【11】お世話されている人の状況(じょうきょう)を教えてください。…P9
 - 【12】お世話を手伝ってくれる人はいますか。…P10
 - 【13】お世話について誰かに相談をしていますか。…P10
 - 【14】お世話についてだれに相談していますか。…P11
 - 【15】お世話について相談していない理由を教えてください。…P11
 - 【16】お世話について大人に相談したいですか。…P12
 - 【17】お世話についてどのような方法で大人に相談したいですか。…P12
 - 【18】自分がヤングケアラーだと思いますか。…P13
 - 【19】ヤングケアラーについてどれくらい知っていましたか。…P13～P14
 - 【20】ヤングケアラーについてどこで知りましたか。…P14
 - 【21】家族のお世話で思っていること、市役所に伝えたいことやお願いしたいことなど、書きたい事を自由に書いてください。…P14
8. まとめ…P15
9. 今後の対応…P15
- ※【資料】アンケート調査票…P16～P20

1. 調査の目的

令和6年6月の「子ども・若者育成支援推進法」の改正により、ヤングケアラーの定義が明確化されるとともに、地方公共団体による支援の実施および実態把握への努めが規定されました。

本市におきましても、ヤングケアラーの方々に対してどのような支援が適しているのか、検討を進めている段階にあります。そこで、まずは本市における実態やニーズを把握し、必要な支援につなげていくため、ヤングケアラーの可能性のある人自身の”気づき”と具体的な施策検討の足掛かりとして本調査を実施しました。

2. 調査対象

旭市在住の中学校1年生および2年生
対象生徒数 1,007人（令和8年2月18日現在）

3. 調査方法

- ・**実施方法**：学校を通じて保護者へ事前通知を送付後、学校内にてアンケートを実施し、回収を行いました。
- ・**市外在学者への対応**：市外の中学校に在籍している生徒については、調査票を返信用封筒付きで自宅に郵送し、回収を行いました。
- ・**プライバシーへの配慮**：生徒が安心して意見を表明できるよう、無記名式で実施しました。

4. 調査時期

令和8年3月

5. 調査結果について

- ・**無回答等の扱い**：本調査票は、回答内容に応じて回答箇所をスキップする形

式(枝分かれ設問)を採用しております。一部、条件に該当しない設問への回答が見受けられましたが、回答者本人の意見を尊重し、修正は行わずに集計しました。そのため、項目間で集計値に若干の差異が生じています。

- ・ **ヤングケアラーの定義と集計対象**：設問【3】の「あなたがアンケートの表紙にあるようなお世話をしている家族がいますか」に対し、直接的に「いる」と回答した35人に加え、その後の回答内容からお世話の必要な家族がいると判断できた14人（いない6人、無回答8人）を合算し、計「49人をヤングケアラーの可能性のある生徒」として集計・分析しました。

6. 回答状況

【回答状況】

	対象者	回答者	無回答	回答率	ヤングケアラー	ヤングケアラーの割合
全体	1,007 人	846 人	161 人	84.01%	49 人	4.87%

7. 調査結果

【1】あなたの学年を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

学年	回答者※ヤングケアラー除く n=797	ヤングケアラー n=49 人
1 年生	420 人	29 人
2 年生	377 人	20 人

※nとは調査の対象になった者の人数を指します。

【2】 誰と一緒に住んでいますか。(あてはまる番号すべてに○)

※複数回答有

	回答者※ヤングケアラー除く n=797	ヤングケアラー n=49
父親	668 人(83.81%)	41 人(83.67%)
母親	762 人(95.61%)	46 人(93.88%)
祖父	166 人(20.83%)	11 人(22.45%)
祖母	234 人(29.36%)	14 人(28.57%)
兄	204 人(25.60%)	14 人(28.57%)
姉	198 人(24.84%)	8 人(16.33%)
弟	207 人(25.97%)	23 人(46.94%)
妹	198 人(24.84%)	20 人(40.82%)
その他の血縁者	19 人(2.38%)	3 人(6.12%)
同居人	3 人(0.38%)	0 人(0%)
施設職員	6 人(0.75%)	0 人(0%)
ペット	31 人(3.89%)	3 人(6.12%)
不明	3 人(0.38%)	0 人(0%)
無回答	2 人(0.25%)	1 人(2.04%)

ヤングケアラーの可能性のある生徒は、それ以外の生徒と比較して、弟や妹と同居している割合が高い事が分かりました。

ヤングケアラーの可能性のある49人の世帯属性を確認したところ、一人親若しくは両親以外の親族と同居している世帯が**8世帯**で、そのうち、兄弟姉妹のいる世帯は**4世帯**でした。また、二世帯世帯が**25世帯**で、そのうち、兄弟姉妹のいる世帯は**24世帯**、三世帯世帯が**16世帯**で、そのうち、兄弟姉妹のいる世帯は**14世帯**でした。

【世帯属性】

※n=49

	合計	うち兄弟姉妹有
一人親若しくは両親以外の親族と同居	8 世帯	4 世帯
二世帯世帯	25 世帯	24 世帯
三世帯世帯	16 世帯	14 世帯

【3】 あなたがアンケートの表紙にあるようなお世話をしている家族はいますか。(あてはまる番号1つに○)

n=846人

いる	49人(35人)
いない	755人
無回答	42人

※以降の設問でいると判断できた、いない6人、無回答の8人の計14人をいると回答した生徒35人に加算した49人を集計しています。()内は加算前的人数

【参考】



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。

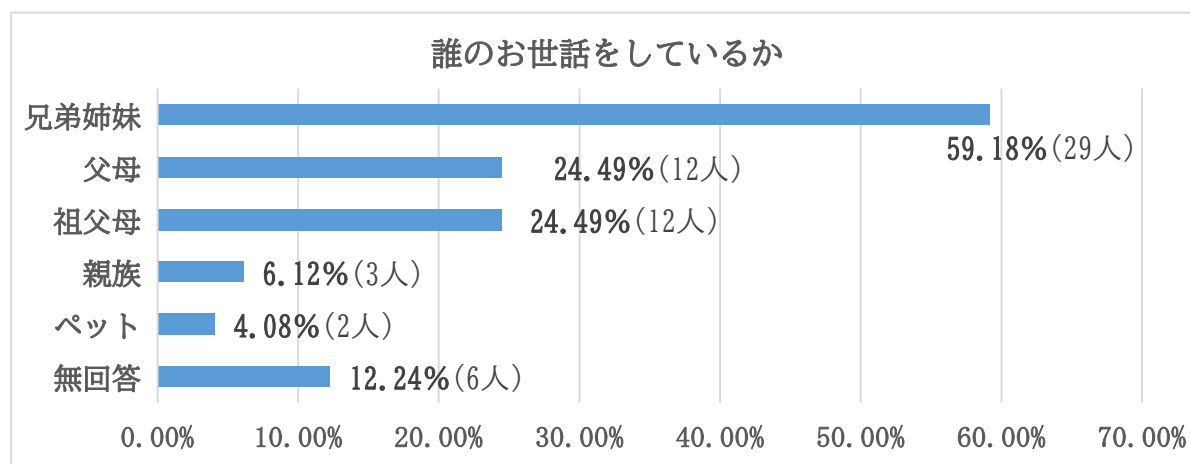


障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

こども家庭庁HP「ヤングケアラーについて」<https://www.cfa.go.jp/polices/young-carer2025.12.24>

【4】 誰のお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

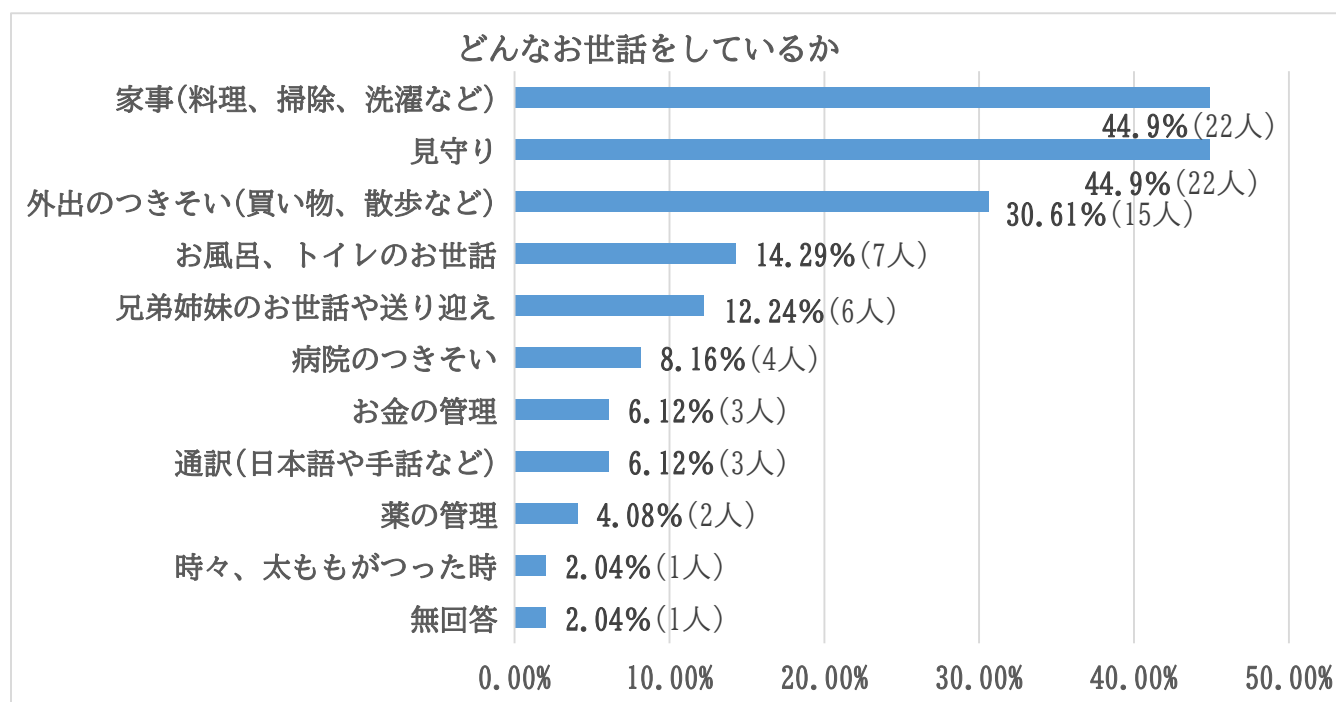
※n=49/複数回答有



アンケートの結果、**兄弟姉妹29人**(兄0人、姉3人、弟17人、妹9人)が最も多く、**59.18%**となりました。以下、**父母12人**(父4人、母8人)、**祖父母12人**(祖父5人、祖母7人)、**親族3人**(曾祖父1人、姪1人、親戚1人)、**ペット2人**(猫1人、犬1人)、と続きました。また、**無回答6人**を除いた43人のうち、**10人が複数人をお世話**していました。

【5】 どんなお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

※n=49/複数回答有



アンケートの結果、家事(料理、掃除、洗濯など)22人、見守りが22人で最も多く、それぞれ44.9%となりました。以下、外出のつきそい(買い物、散歩など)が15人、お風呂・トイレのお世話が7人、兄弟姉妹のお世話や送り迎えが6人、病院のつきそいが4人、お金の管理が3人、通訳(日本語や手話など)が3人、薬の管理が2人、その他(時々、太ももがつった時)1人、無回答が1人と続きました。無回答を除いた48人のうち、19人が複数のお世話をしていました。

【6】 何歳ころからお世話をしていますか(あてはまる番号1つに○)

アンケートの結果、わからないが最も多く、26人の回答がありました。お世話を始めた時の平均年齢は7.14歳(21人回答)でした。ただし、0歳や1歳など乳幼児から始めたとの回答もみられたので、お世話相手の年齢を回答している可能性があります。尚、無回答は2人でした。

【7】 お世話をしていることで、できないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

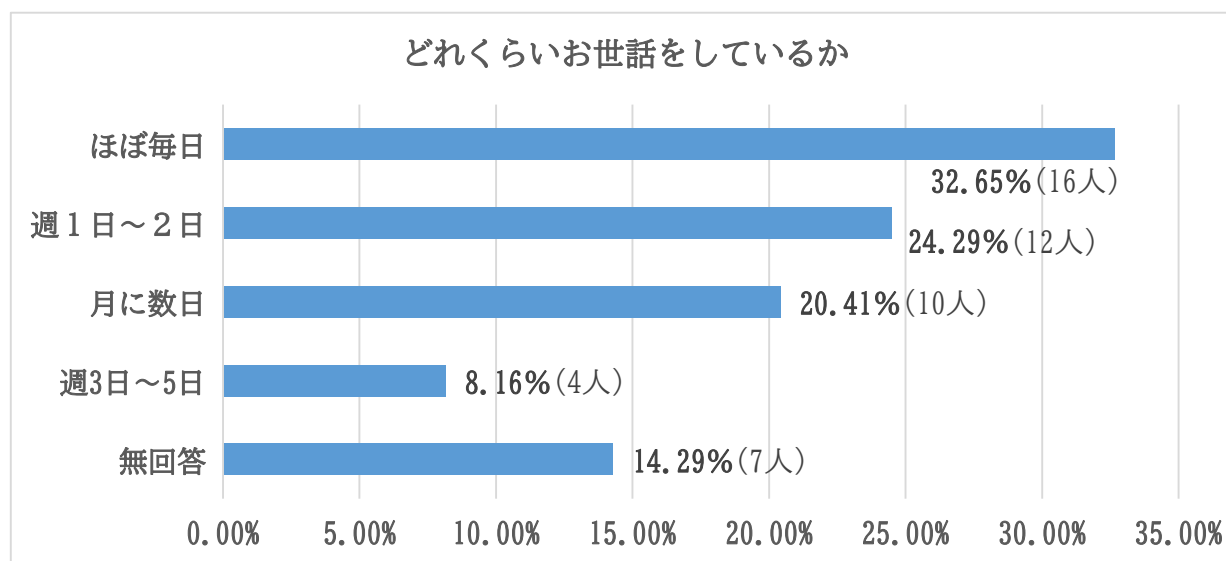
※n=49/複数回答有

	特 に な い	学 校 に 行 き た く て も い け な い	遅 刻 (ちこく)や早退(そうた い)をしてしまう	宿 題 (しゅくだい)や勉強(べんき よう)をする時間がない	寝 る 時 間 が 十 分 に と れ な い	習 い 事 が で き な い	自 分 の 時 間 が な い	遊 ぶ 時 間 が な い	家 族 で 外 出 で き な い	ご ほ う び が な い と や る 気 が で な い	無 回 答
回答数 n=49	41人	0人	1人	2人	3人	2人	2人	0人	0人	1人	2人
割合	83.67%	0%	2.04%	4.08%	6.12%	4.08%	4.08%	0%	0%	2.04%	4.08%

アンケートの結果、特にないが最も多い41人で、83.67%となりました。尚、できない事が複数ある生徒は、3人でした。

【8】 どれくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

※n=49

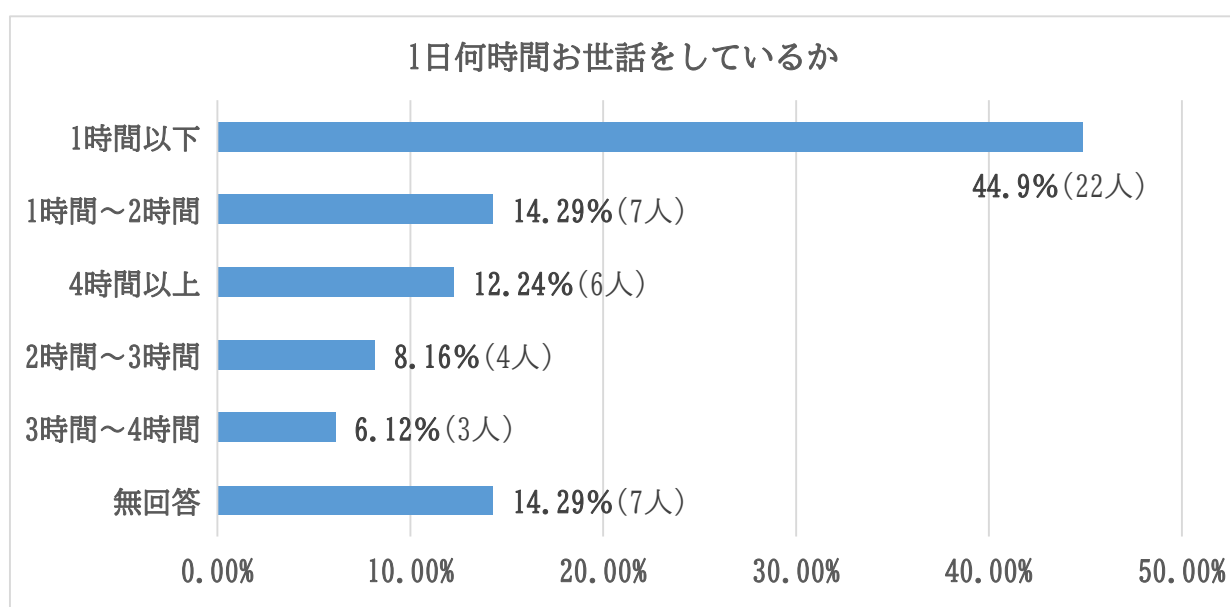


アンケートの結果、ほぼ毎日お世話をしているが16人で最も多く、32.65%となりました。以下、週1日～2日(12人)、月に数回(10人)、週3日～5日(4人)と続きました。尚、無回答は7人でした。

【9】 1日何時間くらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

※お世会の時間にばらつきがある場合、1週間で一番長くお世会した日の時間に○をしてください。

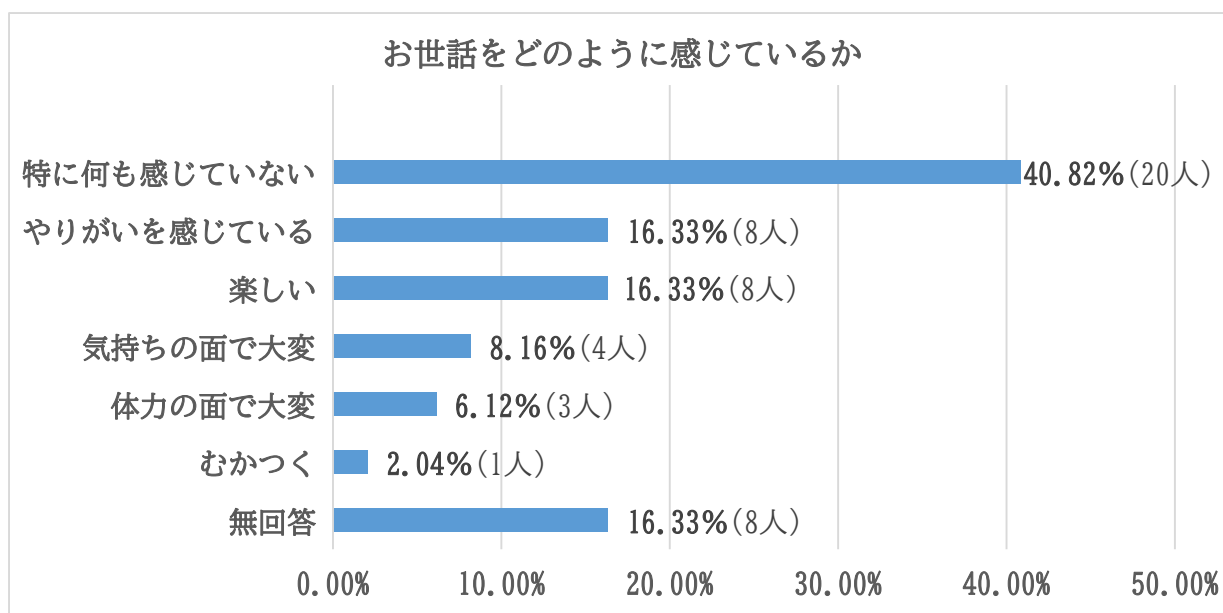
※n=49



アンケートの結果、1日1時間以下のお世話をしているが22人で最も多く、44.9%を占めました。次に1～2時間（7人）、4時間以上(6人)、2～3時間(4人)、3～4時間(3人)と続き、無回答は7人でした。尚、お世話の時間にばらつきがある場合、1週間で一番長くお世話した日の時間に○をしてくださいと設問したので、回答のあった時間のお世話を毎日していない可能性があります。

【10】お世話することをどのように感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

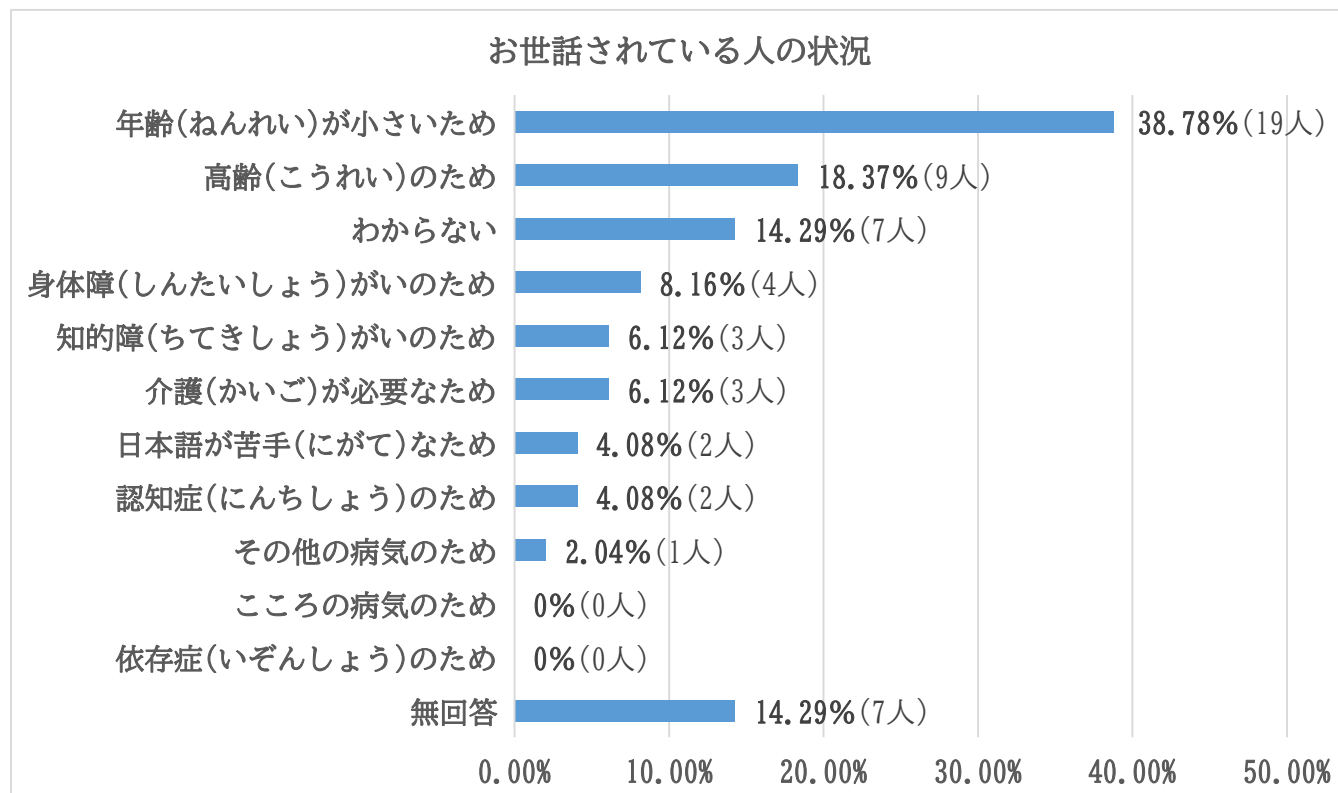
※n=49/複数回答



アンケートの結果、特に何も感じていないが20人で最も多く、40.82%となりました。以下、やりがいを感じている(8人)、楽しい(8人)などポジティブな回答は計16人でした。一方で、気持ちの面で大変(4人)、体力面が大変(3人)、むかつく(1人)などネガティブな回答が計8人いました。尚、無回答は8人でした。

【11】 お世話されている人の状況(じょうきょう)を教えてください。(あてはまる番号すべてに○) ※そうかもしれない場合も○をしてください。

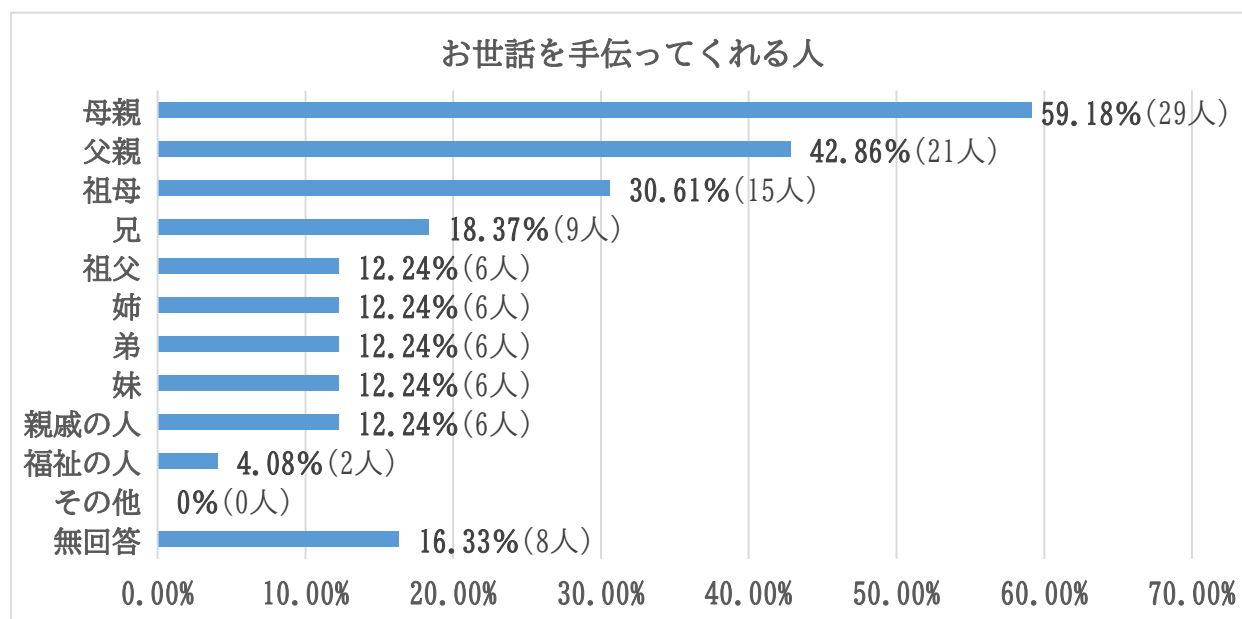
※n=49/複数回答有



アンケートの結果、年齢が小さいためが19人で最も多く、38.78%となりました。次いで、高齡のため(9人)、わからない(7人)。身体障がいのため(4人)、同数で知的障がい(3人)、介護が必要なため(3人)、同数で日本語が苦手なため(2人)、認知症のため(2人)、その他の病気のため(1人)となりました。こころの病気のためや依存症のためは、それぞれ0人でした。尚、無回答は7人でした。

【12】 お世話を手伝ってくれる人はいいますか。(あてはまる番号すべてに○)

※n=49/複数回答有



アンケートの結果、母親が29人で最も多く、59.18%となりました。以下、父親(21人)、祖母(15人)、兄(9人)、同数で祖父、姉、弟、妹、親戚の人が(それぞれ6人)、ケアマネージャーやヘルパーなど福祉の人(2人)となりました。無回答の8人を除く41人のうち、33人はお世話を手伝ってくれる人が複数人いました。

【13】 お世話について誰かに相談をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

※n=49

いる	2人	4.08%
いない	37人	75.51%
無回答	10人	20.41%

アンケートの結果、相談している人がいないとの回答が37人で75.51%おり、相談できる人がいるとの回答は2人で4.08%でした。

【14】 お世話についてだれに相談していますか。(あてはまる番号すべてに○)

※n=7/複数回答有

学校の先生	6人
家族	3人
親戚	2人
友達	1人

アンケートの結果、学校の先生に相談している生徒が最も多く6人、以下、家族(3人)、親戚(2人)、友達(1人)と続きました。前問【13】で相談できる人がいるとの回答は2人でしたが、回答する必要のない生徒を含む7人から回答がありました。

【15】 お世話について相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

※n=49/複数回答有

	相談するほどのなやみではないから	だれに相談したらいいかわからないから	相談できる人がいないから	相談したくないから	家族のことを知られたくないから	相談しても何も変わらないから	あまり人に話したくないから	無回答
回答数 n=49	35人	3人	1人	2人	1人	4人	1人	8人
割合	71.43%	6.12%	2.04%	4.08%	2.04%	8.16%	2.04%	16.33%

アンケートの結果、相談するほどのなやみでないからが35人で最も多く、71.43%となりました。【13】の設問でいると答えた回答する必要のない生徒や無回答の生徒からも回答がありました。

【16】 お世話について大人に相談したいですか。(あてはまる番号1つに○)

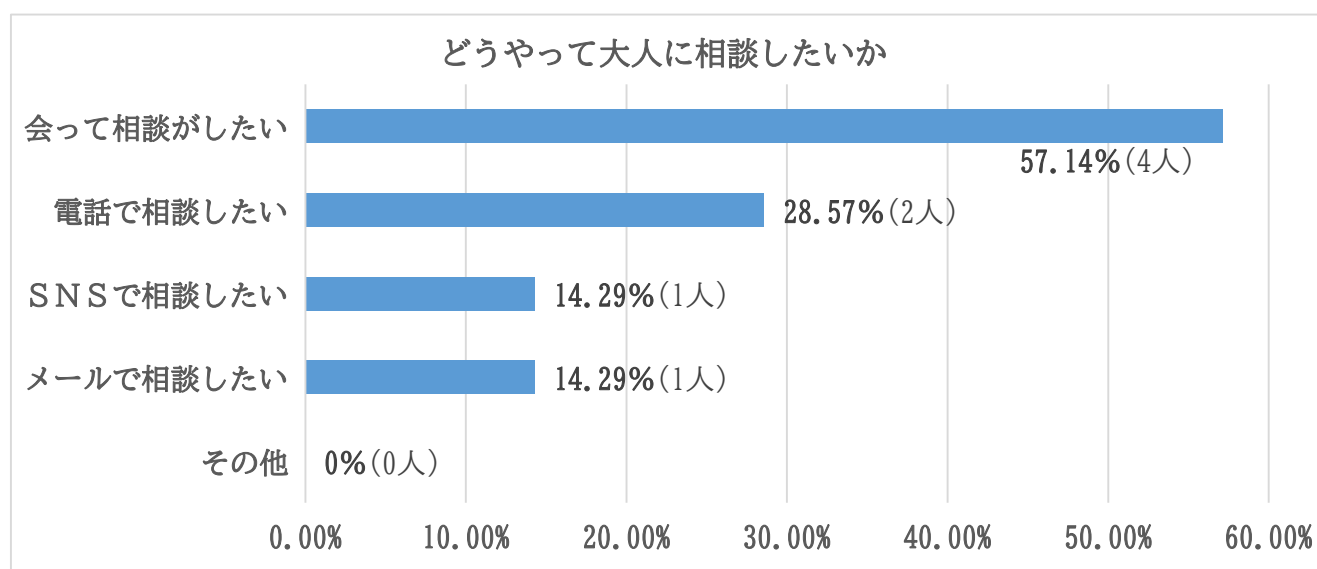
※n=49

はい	0人
いいえ	38人
無回答	11人

アンケートの結果、大人に相談したいと答えた生徒は0人でした。

【17】 お世話についてどのような方法で大人に相談したいですか。(あてはまる番号すべてに○)

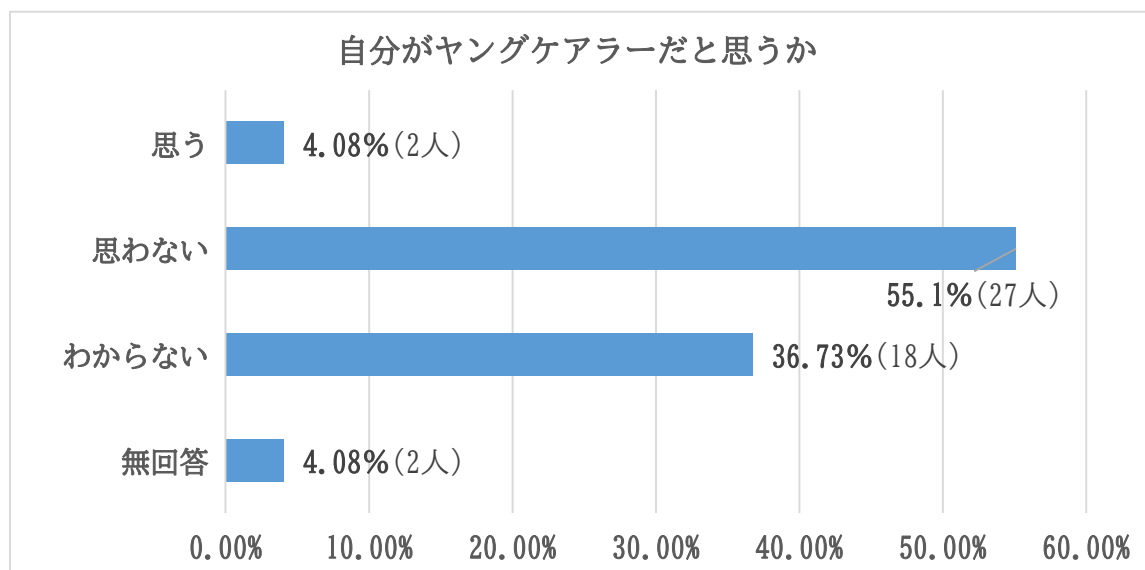
※n=7/複数回答有



アンケートの結果、会って相談したいが4人で最も多く、57.14%となりました。以下、電話で相談したい(2人)、SNSで相談したい(1人)、メールで相談したい(1人)と続きました。前問【16】でいると回答した生徒が0人であったので、【17】の設問については、本来は0人の回答のはずでしたが、回答する必要のない生徒7人から回答がありました。

【18】 自分がヤングケアラーだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

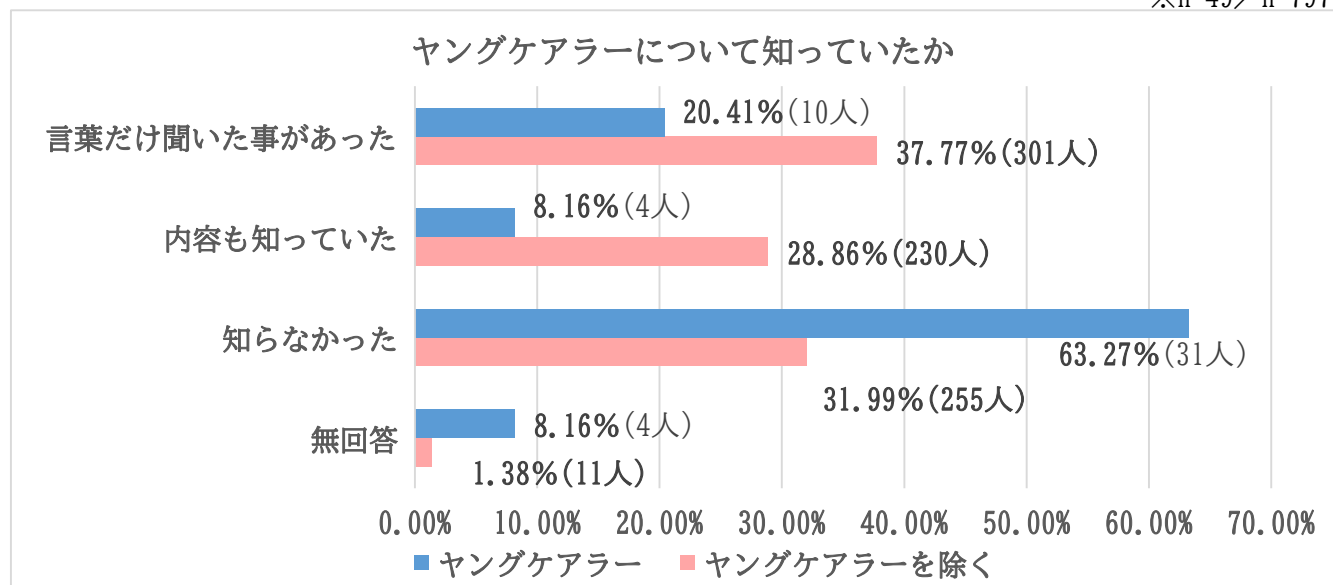
※n=49



アンケートの結果、自分がヤングケアラーだと思う生徒は49人中2人で4.08%でした。自分がヤングケアラーだと思わないが27人で最も多く、55.1%を占めました。次にわからないが18人で36.73%となりました。尚、無回答は2人でした。

【19】 ヤングケアラーについてどれくらい知っていましたか。(あてはまる番号一つに○)

※n=49/n=797



アンケートの結果、ヤングケアラーの可能性のある生徒は、それ以外の生徒と

比較して、ヤングケアラーについて、言葉だけ聞いた事があった 20.41% (10 人)、内容も知っていた 8.16% (4 人)の割合が低く、知らなかった 63.27% (31 人)の割合が高い結果となりました。

【20】 ヤングケアラーについてどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

※複数回答有

	回答者※ヤングケアラーを除く n=797	ヤングケアラー n=49
今回のアンケート	359 人(45.04%)	28 人(57.14%)
テレビやラジオ・新聞	177 人(22.21%)	4 人(8.16%)
雑誌や本	45 人(5.65%)	0 人(0%)
SNSやインターネット	215 人(26.98%)	7 人(14.29%)
ポスターやチラシ	105 人(13.17%)	1 人(2.04%)
学校	252 人(31.62%)	10 人(20.41%)
友人や知人	22 人(2.76%)	1 人(2.04%)
家族	2 人(0.25%)	1 人(2.04%)
テトル	1 人(0.13%)	0 人(0%)
わからない	1 人(0.13%)	1 人(2.04%)
覚えていない	1 人(0.13%)	0 人(0%)
無回答	32 人(4.02%)	6 人(12.24%)

アンケートの結果、ヤングケアラーの可能性のある生徒は、それ以外の生徒と比較して、今回のアンケートで知ったとの割合が高く、それ以外の回答の割合が全体的に低い結果となりました。

【21】 家族のお世話で思っていること、市役所に伝えたいことやお願いしたいことなど、書きたい事を自由に書いてください。

- ・お金がなくて生活が大変らしい。
- ・ヤングケアラーについて学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・自分は家の手伝いを特にやっていないので大丈夫だと思った。
- ・家族が、一人でできることがほとんどなくて、外出したときに大声を出してしまいます。

※【21】は、個人が特定されないように加筆・修正をしています。

8. まとめ

本調査の結果、ヤングケアラーの可能性のある生徒は 49 人で、調査対象生徒全体(1,007 人)の 4.87%を占めました。

ケアの内容については、「兄弟姉妹の世話」が 29 人(59.18%)と最も多い割合となっています。

相談意向については、ヤングケアラーの可能性のある生徒の中に「大人に相談したい」と回答した生徒はいませんでした。が、「(誰かと)会うなどして相談したい」との回答が 7 人見られました。

また、ヤングケアラーに関する認知度や自己認識について分析したところ、以下の傾向が見られました。

- ・ **ヤングケアラーに関する認知度**：ヤングケアラーの可能性のある生徒は、本調査で回答のあった生徒全体と比較して、「ヤングケアラーという言葉を知らなかった」と回答した割合が 63.27%(31 人)と高く、「今回の調査で初めて知った」と回答した生徒の割合も 57.14%(28 人)と高い結果となりました。
- ・ **自己認識**：「自分自身をヤングケアラーである」と認識している生徒の割合は、ヤングケアラーの可能性のある 49 人のうち 2 人(4.08%)に留まりました。

以上から、ヤングケアラーの可能性のある生徒ほど、ヤングケアラーについて知る機会が不足している、あるいは自身の状況とヤングケアラーという概念を結びつけて認識していない可能性が示唆されました。

9. 今後の対応

本調査の結果、旭市内にもヤングケアラーの可能性のある生徒が存在することが明らかになりました。今後は学校等との連携をさらに深め、実態把握を継続するとともに、個別の支援が必要と考えられる場合は、関係機関や関係部署と緊密に連携し、適切な支援につなげていきます。

また、生徒やその保護者のみならず、周囲の大人に向けた普及啓発にも注力します。ヤングケアラーという概念そのものの理解促進を図り、周囲の大人一人ひとりがその状況にいち早く”気づき”、適切な声掛けを行うことで、生徒が安心して相談窓口へつながれる環境づくりを推進していきます。

こどもの生活(ヤングケアラー)についてのアンケート

このアンケートは、みなさんの家の中での様子や困っていることを聞いて、どのような助けが必要なのかを考える大切なアンケートです。

アンケートは自分で答えてください。答えにくい質問やむずかしい質問があれば、答えなくてもよいので、次の質問に進んでください。

名前は書かないので、みなさんの答えがほかの人や家族に知られることはありません。

みなさんの答えの一つ一つが、大切な意見です。ぜひご協力をお願いします。

ヤングケアラーとは…



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

こども家庭庁 HP「ヤングケアラーについて」 <https://www.cfa.go.jp/polices/young-carer2025.12.24>

【1】 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 |
|--------|--------|

【2】 誰と一緒に住んでいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|------|------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. 兄 | 6. 姉 |
| 7. 弟 | 8. 妹 | 9. その他() | | | |

【3】 あなたがアンケートの表紙にあるようなお世話をしている家族はいますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. いる⇒【4】へ | 2. いない⇒【19】へ |
|------------|--------------|

【4】 誰のお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|------|------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. 兄 | 6. 姉 |
| 7. 弟 | 8. 妹 | 9. その他() | | | |

【5】 どんなお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-------------------|----------------------|-----------------|--|
| 1. 家事(料理、掃除、洗濯など) | 2. 兄弟姉妹のお世話や送り迎え | | |
| 3. 見守り | 4. 外出のつきそい(買い物、散歩など) | 5. 病院のつきそい | |
| 6. お金の管理 | 7. 薬の管理 | 8. 通訳(日本語や手話など) | |
| 9. お風呂、トイレのお世話 | 10. その他() | | |

【6】 何歳ころからお世話をしていますか(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. () 歳ころから | 2. わからない |
|--------------|----------|

【7】 お世話をしていることで、できないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 特にない | 2. 学校に行きたいのに行けない | 3. 遅刻や早退をしてしまう |
| 4. 宿題や勉強をする時間がない | 5. 寝る時間が十分にとれない | |
| 6. 習い事ができない | 7. 自分の時間がない | 8. 遊ぶ時間がない |
| 9. 家族で外出できない | 10. その他() | |

1. ほぼ毎日 2. 週3日～5日 3. 週1日～2日 4. 月に数日

※お世話の時間にばらつきがある場合、1週間で一番長くお世話した日の時間に○をしてください。

1. 1 時間以下 2. 1 時間～2 時間 3. 2 時間～3 時間 4. 3 時間～4 時間
5. 4 時間以上

1. やりがいを感じている 2. 楽しい 3. 体力面が大変
4. 気持ちの面で大変 5. 特に何も感じていない
6. その他()

【11】 お世話されている人の 状 況 ^{じょうきょう} を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）※そうかもしれない場合も○をしてください。

1. こうれい 高 齢 のため※65 歳以上の人
2. ねんれい 年 齢 が小さいため
3. かいご 介護が必要なため※食事や身の周りのお世話が必要な人
4. にんちしょう 認 知 症 のため※考えたりする力が弱くなった人
5. しんたいしょう 身 体 障 がいのため※手足や目や耳など身体が不自由な人
6. ちてきしょう 知 的 障 がいのため
7. からだ こころの病気のため
8. いぞんしょう 依 存 症 のため※お酒やギャンブルをやめられず、お世話が必要な人
9. にがて その他の病気のため
10. 日本語が苦手なため
11. わからない

【12】 お世話を手伝ってくれる人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | | | |
|-------------------------|-------|------------------------------|-------|------|------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. 兄 | 6. 姉 |
| 7. 弟 | 8. 妹 | 9. 親戚 <small>しんせき</small> の人 | | | |
| 10. ヘルパーやケアマネージャーなど福祉の人 | | | | | |
| 11. その他() | | | | | |

【13】 お世話について誰かに相談をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. いる⇒【14】へ | 2. いない⇒【15】へ |
|-------------|--------------|

【14】 お世話についてだれに相談していますか。(あてはまる番号すべてに○)

※○をしたら【16】に進んでください

- | | | | | |
|---|---------------------------|--|------------------------------|----------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 <small>しんせき</small> | 3. 友達 <small>ともだち</small> | 4. 近所 <small>きんじょ</small> の人 | 5. 学校の先生 |
| 6. 保健室 <small>ほけんしつ</small> の先生 | 7. スクールカウンセラー | | | |
| 8. お医者 <small>いしゃ</small> さんや看護師 <small>かんごし</small> など病院 <small>びょういん</small> の人 | | 9. 市役所 <small>しやくしょ</small> や保健所 <small>ほけんじょ</small> の人 | | |
| 10. ケアマネージャーやヘルパーなどの福祉 <small>ふくし</small> の人 | | | | |
| 11. SNSで知り合った人※XやLINE、インターネットなど | | | | |
| 12. その他() | | | | |

【15】 お世話について相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 相談するほどのなやみではないから | 2. だれに相談したらいいかわからないから |
| 3. 相談できる人がいないから | 4. 相談したくないから |
| 5. 家族のことを知られたくないから | 6. 相談しても何も変わらないから |
| 7. その他() | |

【16】 お世話について大人に相談したいですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. はい⇒【17】へ | 2. いいえ⇒【18】へ |
|-------------|--------------|

1. 会って相談がしたい 2. 電話で相談したい 3. SNSで相談したい
4. メールで相談したい 5. その他()

1. 思う 2. 思わない 3. わからない

1. 言葉だけ聞いた事があった 2. 内容も知っていた
3. 知らなかった

1. 今回のアンケート 2. テレビやラジオ・新聞 3. 雑誌や本
4. SNSやインターネット 5. ポスターやチラシ 6. 学校
7. 友人や知人 8. その他()

※特にない場合は書かなくてもよいです。

市役所では、家族のお世話をしているみなさん(ヤングケアラー)か

旭市こども家庭課 (旭市役所 2 階)

20